

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
117

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO

発行日：2026年3月27日
発行：せとうちDMO
発行人：國本・小原・一橋
住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

SETOUCHI REFLECTION TRIP

瀬戸内Finder

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

<https://www.setouchi.travel/en/>

<https://www.setouchi.travel/jp/>

「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業 令和7年度年次報告会にて講演しました！

観光庁では消費額増加、地方への誘客をより重視し、訪日旅行における消費単価が高い傾向にある高付加価値旅行者の地方への誘客を促進するため、総合的な施策を集中的に講じるモデル観光地を選定しており、せとうち地域も選出され、我々も各種取組みを行っています。今回、各モデル観光地(全14地域)による取組等の発表を目的として、令和8年2月16日(月)東京都にある港区虎ノ門T-LITE(トライト)にて令和7年度の年次報告会が開催され、当機構の坂元事業本部長も登壇しました。

【当日の次第】

1. 開会 観光庁挨拶 有識者の紹介
2. モデル観光地から取組等の発表
3. 閉会

■参加者：「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル観光地関係者

本事業有識者、観光地域づくり法人(DMO)、環境省、観光庁、地方運輸局、日本政府観光局(JNTO)



発表では今年度の成果として、せとうちDMCの活動成果、宿泊施設確保計画の作成や次年度の取組事項のご説明をいたしました。また、各プロジェクトを進める中で見えてきた気づきと課題、そして来年の取組予定などについても皆様に共有させていただきました。

せとうちが「世界一のデスティネーション」として、全世界のお客様に選んでいただけるよう、今後も誘客・魅力的な観光地づくりに向けた取組みを進めてまいります。

オーストラリア・シドニーにてせとうち地域の魅力をPRしました

当機構のターゲット市場の一つであるオーストラリアにおけるせとうち地域の認知度向上を図るべく、西日本エリアにある広域連携DMO（関西観光本部、山陰インバウンド機構、四国ツーリズム創造機構）、JR西日本の5者共同でJapan Roadshowへの出展、セールスコールを実施しました。

1. Japan Roadshow 2026 (JNTO主催の現地旅行会社等向けの訪日PRを含めたBtoBイベント)

日時:2026年2月2日(月) 17時00分~20時30分

場所:DoltoneHouse Hyde Park

参加者:現地バイヤー約200名

セラー46社(自治体、ランドオペレーター、ホテル、交通事業者など)



2. セールスコール

日時:2026年2月2日(月)~4日(水)

訪問先:11社(現地法人で観光コンテンツの販売力のある会社を中心に選定)



せとうち地域への旅行促進に向け、各県からいただいたパンフレット等を活用して情報提供等を行いました。多くの旅行会社がせとうち地域(主に広島、直島)への送客があったため、それをフックにさらにせとうち地域の魅力あるスポットや巡りやすさなどを紹介しました。

非常に日本への関心度が高いオーストラリア市場であるため、せとうち地域を旅行先として選択肢にもち、せとうちエリアを周遊いただけるように、さらなる認知向上の取組みの大切さを改めて実感しました。

今回の経験を活かして、引き続き近隣の広域DMOと連携し、せとうち地域への誘客に努めてまいります。

せとうちDMO主催イベント「第16回せとうちミーティング」を開催！

2026年3月13日(金)、広島県広島市の広島国際会議場にて、「第16回せとうちミーティング」を開催しました。

せとうちミーティングはせとうちDMO主催のビジネスカンファレンスイベントとしてせとうち域内外の皆様との交流拡大・観光機運の醸成や情報提供などを目的に2017年から定期的で開催しています。

今回、せとうち7県のみならず国内外の観光業を中心に様々な業種から、**730名ものたくさんの方々**にお申し込みをいただき開催いたしました。



第1部では、基調講演として昨年話題となった新書「観光“未”立国 ニッポンの現状」を上梓され、民間企業や行政における事業プロデュース・PRコンサルタントとして幅広くご活躍中の永谷亜矢子氏にご登壇いただきました。実際にあるせとうちの体験コンテンツを例にした「改善策」は示唆に富んでおり、観光関連の参加者に得るものが多かったと思われます。

続く第2部では、「せとうちDMOアワード」の受賞者発表・受賞者様インタビューを開催しました。せとうちDMOの注力7テーマごとに優秀コンテンツを選定しています。内容は次ページにて詳述します。



1-2部会場：フェニックスホール



永谷亜矢子氏



アワード受賞の様子

第3部では、参加者同士で自由にご歓談頂ける交流の場を設けました。会場にはせとうちDMOメンバーズ会員様/せとうちブランド商品のブースを設置し、各種サービスの紹介や試食など実施いたしました。たくさんの方が足を止め、会場各所で活発な交流が見られました。

また、今回より参加者同士の交流促進を目的として、来場企業名とテーブル位置を公開いたしました。これにより、来場者同士の接点生まれやすくなり、序盤から終始にぎやかな雰囲気の中、会場全体が活気に包まれ、盛況のうちに終了しました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました！次回開催については詳細が決まり次第ご案内します。



第3部交流会の会場もギッシリ！



事業者様ブース



事業者様ブース



抽選会の模様



せとうちブランド商品ブース

「せとうちDMOアワード」の受賞者が決定しました!

せとうちDMOは、せとうちDMOが注力する7つのテーマごとに、今年度最も魅力的だった観光コンテンツを表彰する「せとうちDMOアワード」を開催しており、今年度2025年度の受賞者が決定いたしました。

この度、2026年3月13日(金)に広島国際会議場(広島市)にて開催したせとうちDMO主催イベント「第16回せとうちミーティング」のメインプログラムとして、この「せとうちDMOアワード」の受賞者発表、表彰式及び受賞者インタビューを行いました。



▲せとうちDMOアワード受賞式の様子

せとうちDMOアワードについて

せとうちDMOアワードは、せとうちDMOが注力する7つのテーマごとに、今年度最も魅力的だった観光コンテンツを表彰するものです。

せとうちDMO7つのテーマ:クルーズ・サイクリング・アート・食・宿・地域産品・サステナブル

せとうちエリアの特色あるコンテンツを内外に発信し、同エリアでの観光関連ビジネスの機運醸成(ブラッシュアップ・新規創出)を図ること目的に創設し、上記7つのテーマごとに外部有識者を加えた選考委員会にて各テーマごとに受賞者の決定をいたしました。今回の受賞者は以下の通りです。

<せとうちDMOアワード受賞者一覧>

	テーマ	受賞者	コンテンツ	県
1	サステナブル	(一社)小豆島観光協会	UNツーリズム(国連世界観光機構)の「バストツーリズムビレッジ」2025版に認定	香川
2	サイクリング	Kamijima Tours	Kamijima Adventure -Island Touring with Style!	愛媛
3	アート	(一財)神原・ツネイシ文化財団	ひろしま国際建築祭2025	広島
4	クルーズ	(株)瀬戸内アイランダー	チャータークルーズ、クルーズを活用したツアー造成・提供	岡山
5	食	西野金陵	受け継がれるものづくりの精神で海の守護神「金刀比羅宮」の御神酒を造る	香川
6	宿	禅坊 靖寧	禅体験で心と体を癒すリトリート施設	兵庫
7	地域産品	千代鶴貞秀工房	播州三木打刃物「千代鶴貞秀」	兵庫